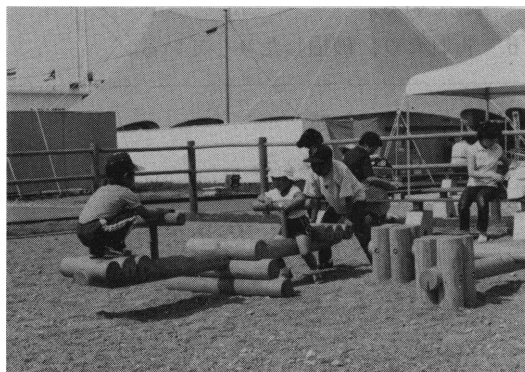


技術のおたずねにこたえて

都市近郊の森林公園，フィールドアスレチックコース，トリムコースなどの野外レクリエーション施設をはじめ，市街地の都市公園や児童公園に木製遊具が設置されることが多くなりました。これらの遊具の保守，点検を行うにあたっての留意点のあらましは次のとおりです。

1. 日常の点検，定期点検（3ヵ月，6ヵ月ごとなど）を励行しましょう。春先には，特に入念な点検が必要です。



2. 耐用年数については，設置条件，環境，使用頻度などによって異なりますが，一つの目安は次のとおりです。

- ・木材は防腐措置をほどこしていなければ5～6年で交換。
- ・ロープ類は2～3年で交換。あるいは，使用人数3万人で要注意，5万人で交換。

3. 点検とその対策

点検のポイント

対策

木材

1. 地際付近に軽微な腐朽が見られる*。

- ・交換するか，あるいは添え木などで補強する。こうした処置を短期間に行うことが困難な場合には，地際の上下約30cmの範囲に油性の防腐剤を十分浸み込ませる。

<p>2. 地際付近がかなり腐朽している*。 (* ドライバーなどを突き刺して表面からの腐朽部分の深さによって、添え木あるいは交換の可否、その時期を判定する。)</p> <p>3. 子供の指が入る程の幅の割れが発生している。 4. ボルトの結合部に大きな割れが発生している。 5. 風化あるいはすり減りで軽度のササクレが発生している。 6. 折れたり、破損したりしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交換する。 ・パテなどを充填する。 ・交換する。 ・サンダーなどで平滑にする。 ・交換する。
<p>ロープ、ネット類</p> <p>1. 伸びてたわんでいる。</p> <p>2. 結束部がゆるんでいる。 3. 摩耗している。</p> <p>4. 劣化している。 5. 破損（切断など）している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交換する。ただし、ごく一部分だけであれば、そこだけ交換するか補強する。（交換の一つの目やすは、長さが設置時の2割以上伸びたときです。 ・同上。 ・交換する。（交換の一つの目やすは、直径が設置時より2割以上小さくなったときです。） ・交換する。 ・交換する。
<p>金具、ワイヤー類</p> <p>1. ボルトがゆるんでいる。 2. サビている。 3. 腐蝕している。 4. ワイヤ、滑車がすり減っている。</p> <p>5. 端末止め部に異常が無いか。（クリップがずれていないかどうか調べる。） 6. ワイヤーが断線している。 7. 破損している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・締めなおす。 ・サビを落とした後、塗装などする。 ・交換する。 ・交換する。（ワイヤーの場合、交換の一つの目やすは、直径の5%以上摩耗している時です。） ・締めなおすか、あるいは交換する。 ・交換する。 ・交換する。

注：ロープ・ワイヤーなどの点検については「トリム遊具、各ポイント点検要綱」（道住宅都市部，1979年）などを参考にしました。

4. 「点検カード」を作って、点検の結果を記録しておきましょう。「点検カード」の書式などは自由ですが、次の事からは必ず記載しておきましょう。
- ・設置年月日
 - ・設置場所
 - ・施工業者名
 - ・使用木材の樹種名
 - ・防腐処理の有無
 - ・ロープの種類（天然繊維か化学繊維かなど）
 - ・点検年月日とその内容
 - ・補修年月日とその内容
- 「点検カード」の一例を次の頁に示します。

遊具の名称 ○○○○○○

設置年月日 ○年○月○日
 設置場所 ○○児童公園
 施工業者 ○○○○○

使用木材 カラマツ
 防腐処理 無 ㊦
 (クレオソート, 刷毛塗り)
 ロープ 麻

点 検 箇 所			点 検	補 修	点 検	補 修
			○年○月○日	年.月.日., 内 容	○年○月○日	年.月.日., 内 容
木 材	腐 割	朽 れ	な し 一 部, 横 木	○.○.○. パテ充填	な し	
	破	損	な し		主 柱	○.○.○. 交換
ロ ー プ	伸 び, た わ み 摩	耗	な し		な し	

(指 導 部 技 術 科)
 (木 材 部 加 工 科)
 (林産化学部 木材保存科)